



J R 連 合 N E W S

J R 産 業 に 集 う
す べ て の 仲 間 の
J R 連 合 へ の
総 結 集 を !!

2025 年 度

N o . 4 8

2025 年 12 月 19 日

日本鉄道労働組合連合会

J R 四 国 連 合 第 3 1 回 定 期 大 会

J R 連 合 へ の 総 結 集 と 労 使 の 信 頼 関 係 構 築 に 全 力 を あ げ 、
安 全 ・ 安 心 で 将 来 に 希 望 が 持 て る J R グ ル ー プ を 創 造 し よ う !

J R 四 国 グ ル ー プ 労 働 組 合 連 合 会 (J R 四 国 連 合) は 12 月 5 日 、
香 川 県 宇 多 津 町 「 ホ テ ル ア ネ シ ス 瀬 戸 大 橋 」 で 定 期 大 会 を 開 催 し 、
向 こ う 1 年 間 の 活 動 方 針 を 決 定 し た 。

大 会 の 冒 頭 で あ い さ つ し た 中 村 鉄 平 会 長 代 行 (J R 連 合 副 会 長 ・
J R 四 国 労 組 執 行 委 員 長) は 、 「 今 年 は 残 念 な が ら 2 件 の 仲 間 の 命 を 失 う 死 亡 労 災 事 故 を 発 生 さ
せ て し ま っ た 。 あ ら た め て グ ル ー プ 全 体 で ソ フ
ト ・ ハ ー ド 対 策 を 強 化 し よ う 」 と 呼 び か け る と と
も に 、 「 2025 春 闘 で は 多 く の 成 果 を 獲 得 し た
が 、 目 標 賃 金 に は 届 い て い な い 。 人 件 費 は コ ス ト
で は な く 成 長 投 資 だ 。 2026 春 闘 で も 賃 金 改 善
の 流 れ を 継 続 ・ 加 速 さ せ る 」 と の 決 意 を 述 べ た 。
そ し て 、 「 明 る い 将 来 展 望 を 描 く こ と の で き る J
R 四 国 グ ル ー プ と し て 持 続 的 に 成 長 さ せ て い こ
う 」 と J R 四 国 連 合 の 更 な る 結 末 を 訴 え た 。



JR四国連合 中村会長

J R 連 合 か ら は 、 上 村 会 長 が 出 席 し 、 2025 年 の
1 年 間 に 7 名 の 死 亡 労 災 事 故 が 発 生 し た こ と を
重 く 受 け 止 め 、 「 何 よ り も 安 全 を 最 優 先 に 」 と 訴
え る と と も に 、 2026 春 闘 の 動 向 や 労 働 基 準 法
制 の 見 直 し の 審 議 状 況 等 に つ い て 所 見 を 述 べ た 。



JR連合 上村会長

議 事 で は 、 杉 本 慶 太 事 務 局 長 代 行 (J R 四 国 労
組 執 行 委 員) が 提 起 し た 活 動 経 過 報 告 や 活 動 方 針 (案) な ど に 対 し
て 、 5 名 の 代 議 員 か ら 、 ① 冬 季 賞 与 獲 得 、 ② 人 手 不 足 ・ 高 齢 化 へ の
対 応 、 ③ 非 正 規 労 働 者 の 社 員 化 、 ④ 2026 春 季 生 活 闘 争 な ど の 報
告 ・ 質 疑 が あ り 、 執 行 部 の 答 弁 を 経 て 全 議 案 が 満 場 一 致 で 承 認 さ れ
た 。



ま た 、 役 員 の 選 出 で は 、 新 た に 選
出 さ れ た 中 村 会 長 を は じ め と す る
17 名 の 新 体 制 が 確 認 さ れ た 。 最 後
に 、 中 村 会 長 の 「 団 結 が ん ば ろ う 」
で 大 会 を 締 め く く っ た 。